

結いの心

地域みんなで結ぶ大きな絆

令和5年2月号

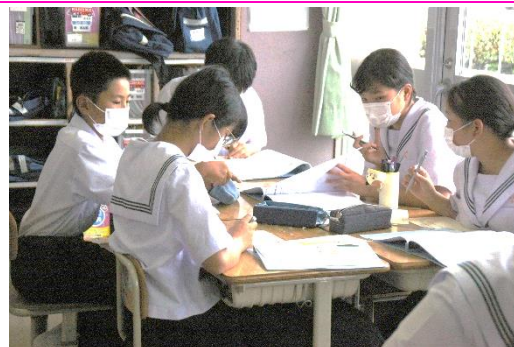
木城町自治公民館連絡協議会

自治公民館活性化支援員 大津 新

次年度の活動に向けて

「自治公民館の活性化に向けた応援支援事業」では初年度の活動として、各自治公民館での活動取材し、活動の状況を通信「結いの心」やホームページで紹介する「見える化」を図ってまいりました。この活動を通して、様々な「思い」や「願い」に触れることができました。改めて自治公民館の重要性についても再認識しました。

事業2年目となる令和5年度には、「見える化」をさらに進めるとともに、先進的な取組を進めておられる自治公民館の活動紹介や、今までに取り組まれていない「新たな活動」のモデル事業を通して、各自治公民館の実態に応じた実践につなげていただく「やってみる化（仮称）」を進めてまいりたいと思います。また、住民相互と一緒に活動していく「協働」から、防災や福祉の充実、持続可能な地域づくりに向けた「共生協働」への展開を図ってまいりたいと思います。さらに、自治公民館活動を企画・立案し、一緒に活動していただく「参画」への取組も進めてまいりたいと思います。すでに木城小中学校では、中学1年生の「総合的な学習の時間」で、福祉の視点を基にした「自分の地域のよさや課題を自分事として考え取り組む『ふるさと教育』」の中で、「自治公民館への提案」を作成されています。今後、関係自治公民館長さんとの意見交換を図り、中学生が企画・立案した活動による自治公民館の活性化（「参画」）への歩みを進めてまいりたいと思います。



各地区での行事・取組の紹介

各地区では、地区独自の行事や取組が行われています。これらの中には、地区の先人・先輩方の思いや願いが込められ、引き継がれているものが多くありました。

☆2月11日（土）十一面観音様の清掃

湯屋ヶ坂自治公民館の婦人部では、地域にある「十一面観音様」を定期的に清掃されています。十一面観音様は、女性の願いを良く聞き入れてくださるとのことです。家族の無病息災、子孫繁栄等の願いをされる方が参拝されるということでした。子宝を授かりたいことから参拝され、お礼に家族で参拝される方もおられるとのことでした。





新型コロナウイルス感染拡大により、少人数での活動となっていますが、以前には、各家庭からのお供え物として持ち寄ったおにぎりやお菓子などを公民館に持ち帰り、ご利益にあずかるためにみんなでいただくという取組も行っていたとのことでした。また、「昔は、観音堂の広場で放課後子どもたちが遊ぶ姿もみられた」ということで、地区の大切な「場所」の一つであったのだと知ることができました。

☆2月5日（日） 11日（土）公民館の清掃、春のお祭り

谷内自治公民館では、町外にお住まいの地区出身の方も参加され、福永神社の春の祭りに備え、清掃・準備活動が行われました。



清掃・準備の後には、祭りに向けての懇談も行われました。



11日（土）春の祭りが行われ、無病息災、家内安全の祈りが捧げられました。神事の後には、新型コロナウイルス感染拡大で実施できなかった懇親会も久しぶりに開催され、しし汁やフキノトウの天ぷらなど「地区や季節の食物」を囲んで、お互いに旧交を温める姿がみられました。ふるさとへ、そしてお互いへの「思い」を感じるひとときでした。